

第 36期決算公告

令和2年6月3日

東京都豊島区東池袋1丁目10番1号
株式会社 JTBガイアレック
代表取締役兼社長執行役員 飯田晃

貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	2,093,182	流動負債	1,384,793
現金及び預金	17,634	営業未払金	897,901
営業未収金	120,397	リース債務	747
棚卸資産	44,969	未払金	182,989
営業前払金	50,888	未払費用	50,252
前払金	6,125	未払法人税等	1,530
前払費用	24,844	営業前受金	240,555
未収収益	1,100	預り金	10,816
短期貸付金	1,657,994		
未収金	129,802	固定負債	211,744
未収消費税等	15,327	リース債務	1,557
立替金	2,294	預り保証金	12,500
1年内回収予定差入保証金	21,802	退職給付引当金	175,957
		役員退職慰労引当金	21,120
固定資産	533,748	その他	610
有形固定資産	134,447		
建物附属設備	76,605	負債合計	1,596,537
器具備品	55,537		
リース資産	2,304	純 資 産 の 部	
無形固定資産	111,873	株主資本	1,030,392
ソフトウェア	111,345	資本金	100,000
電話加入権	501	資本剰余金	228,740
商標権	27	資本準備金	103,740
投資その他の資産	287,427	その他資本剰余金	125,000
差入保証金	191,656	利益剰余金	701,652
長期前払費用	2,033	利益準備金	25,000
繰延税金資産	90,125	その他利益剰余金	676,652
長期債権	22,960	別途積立金	452,000
その他	251	繰越利益剰余金	224,652
貸倒引当金	△ 19,600	(うち当期純利益)	(22,642)
		純 資 産 合 計	1,030,392
資産合計	2,626,930	負債・純資産合計	2,626,930

個 別 注 記 表

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のないもの 移動平均法による原価法を適用しております。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を適用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産・・・・・・・・定率法を適用しております。

（リース資産以外） ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は、定額法を適用しております。

(2) 無形固定資産・・・・・・・・定額法を適用しております。

なお、ソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を適用しております。

(3) リース資産・・・・・・・・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を適用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金・・・・・・・・売上債権、貸付金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 退職給付引当金・・・・・・・・従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務（自己都合退職金要支給額）を計上しております。

(3) 役員退職慰労引当金・・・・・・・・役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理・・・・・・・・税抜方式によっております。

(2) 連結納税制度・・・・・・・・連結納税制度を適用しております。